

**公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学
第1期中期目標期間
(平成30年度～令和5年度)
業務実績評価書(見込み)
(概要版)**

第1期中期目標期間の終了時に 見込まれる業務の実績に関する評価

実施主体

神奈川県公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学
評価委員会

根拠

地方独立行政法人法
第78条の2

評価委員会実施状況

第一回 令和4年7月13日（水）

第二回 令和4年8月3日（水） ※web開催

(参考) 令和4年度 評価委員会委員

	氏名	所属
委員長	梅原 出	国立大学法人横浜国立大学学長
副委員長	鹿島 勇	神奈川歯科大学理事長
委員	鈴木 智子	公認会計士
委員	竹村 克二	公益社団法人神奈川県医師会副会長
委員	長野 広敬	公益社団法人神奈川県看護協会会長
委員	山田 晃久	株式会社山田債権回収管理総合事務所代表取締役

全体評価

第一期中期目標期間において、
中期目標を達成できる見込みである。

大項目評価

大項目		評価
1	教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	A 中期目標を達成できる見込みである
2	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	
3	財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	
4	その他業務運営に関する重要な目標を達成するための措置	
5	自ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためとるべき措置	

中期計画を大幅に上回って達成する見込みである主な事項

- 教員の教育能力の向上に関する事項

中期計画を達成する見込みである主な事項

- 人材の育成に関する事項（学部教育・大学院教育／実践教育センター）
- 成績評価等に関する事項
- 研究水準及び研究の成果等に関する事項
- 研究の実施体制等の整備に関する事項
- 教育環境の整備に関する事項
- 地域貢献に関する事項

大項目評価

1

教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

評価にあたっての意見、指摘等

- 社会福祉学科における教育について、学生へのきめ細やかな指導を継続してもらいたい。
- 医療専門職の継続教育に対するニーズは高いので、実践教育センターの教育環境のさらなる充実を期待する。
- 学術論文等の実績について、和文／英文や原書／総説といった質の評価が必要である。
- 科研費申請可能人数に対し実際の申請数が少ない。次期中期計画においては、申請数にかかる目標設定を引き上げることが望ましい。

中期計画を達成する見込みである主な事項

- 機動的な運営体制の構築及び学外意見の反映に関する事項
- 柔軟な人事制度の整備及び人材の確保と活用に関する事項
- 事務の効率化等に関する事項

評価にあたっての意見、指摘等

とくになし

中期計画を達成する見込みである主な事項

- 外部研究資金の獲得及びその他の自己収入の確保に関する事項
- 経費の抑制に関する事項
- 資産の運用管理に関する事項

評価にあたっての意見、指摘等

とくになし

大項目評価

4

その他業務運営に関する重要な目標を達成するための措置

中期計画を達成する見込みである主な事項

- 施設設備の整備、活用及び見直しに関する事項
- 防災等の危機管理体制の強化、情報セキュリティ対策の充実及び個人情報の保護に関する事項
- 情報公開等の推進に関する事項
- 法令遵守の徹底、人権啓発の推進及び環境への配慮に関する事項

評価にあたっての意見、指摘等

とくになし

大項目評価

5

自ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためとるべき措置

中期計画を達成する見込みである主な事項

- 自己点検及び評価の実施と活用、外部評価の実施に関する事項
- 自己点検及び評価の状況にかかる情報の提供に関する事項

評価にあたっての意見、指摘等

とくになし